

図2 システム構成例

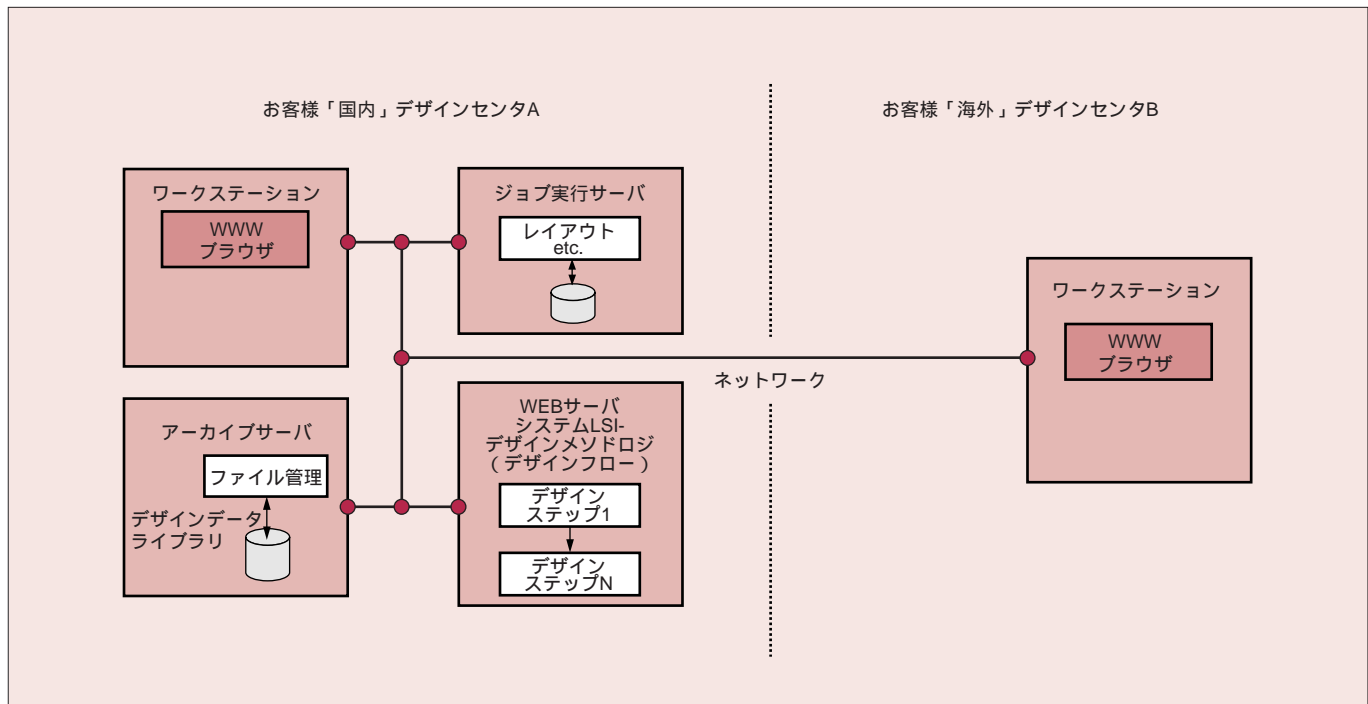
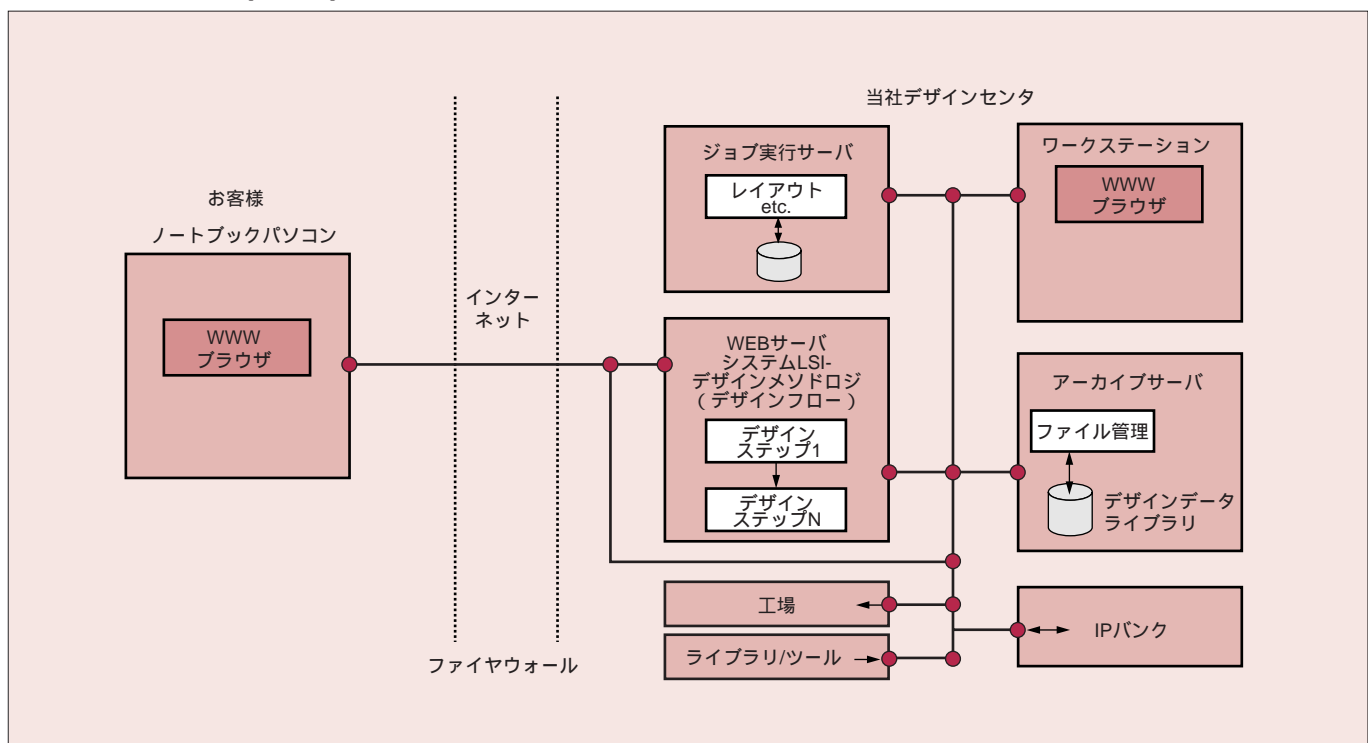


図3 システム構成例 (将来型)



特 長

IPSymphonyを導入することで、お客様には次のようなメリットがあります。

● 経営幹部

- ・分散ネットワーク設計環境により、開発リソースの有効活用が可能になります。
- ・技術者の水平分業化を推進し、各々のエキスパートによる高効率な設計TATを期待できます。

- ・ワークステーション・ソフトウェアの稼働率が把握でき、最適な投資の判断材料が得られます。

●設計幹部

- ・複数の開発プロジェクトの進捗をWeb上で把握できます。
- ・国内の開発プロジェクトだけでなく、海外との共同プロジェクトも可能です。
- ・世界中どこからでも、ネットワーク経由で最新の開発進捗を知ることができます。
- ・IPSymphony上からオンラインレポートを簡単に発行できるため、問題の発生から対処までの情報を共有化できます。

図4にオンラインレポートの例を示します。

●設計担当

- ・システムLSIの設計に集中し、最大の設計生産性をあげることができます。
- ・複雑なツールの起動や手順は設計フローという形で提供しており、次に行うべき作業が大変わかり易くなっています。
- ・図5に設計フローの例を示します。
- ・ドキュメントやノウハウもオンラインマニュアル化されており、定期的に更新された最新情報を利用することができます。
- ・図6にオンラインマニュアルの例を示します。
- ・複数の地域でチーム設計をした場合でも、容易に設計データの版数管理ができます。このため、版数の取り違いによる作業の

やり直しなど、無駄な作業時間を減らせます。

今後の展開

当社では、IPSymphonyをコミュニケーション・ツールプラットフォームとして活用し、さらに洗練された設計環境へと育成していく所存です。今後の展開としては、次のことを計画しています。

●最新設計手法のリアルタイムな組み込み

- ・大規模・高速化に対応した最新ツール・設計フローの組み込み
- ・上流設計フロー(Co-Design ,Co-Verification) の組み込み
- ・半導体技術の進歩による、微細化問題 (Signal Integrity) を解決するための設計フローの組み込み

●設計フローのカスタマイズ

お客様の開発される応用製品ごとに設計フローは異なります。アプリケーションごとの設計フローをパッケージ化し、IPSymphonyのバリエーションとしてご提供します。

さらに、お客様のご提案による設計フローの組みみや、最適な設計環境のサポートのご要求にお応えします。

●IP-Highway

IPの資産流用のチャネルであるIP-HighwayとIPSymphonyをリンクし、IPの利用を容易にします。

図4 オンラインレポート

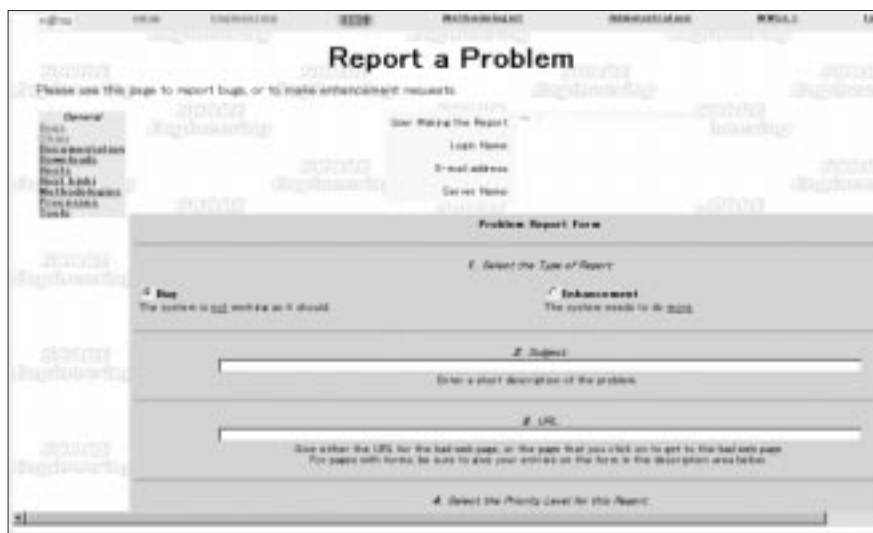


図5 設計フロー

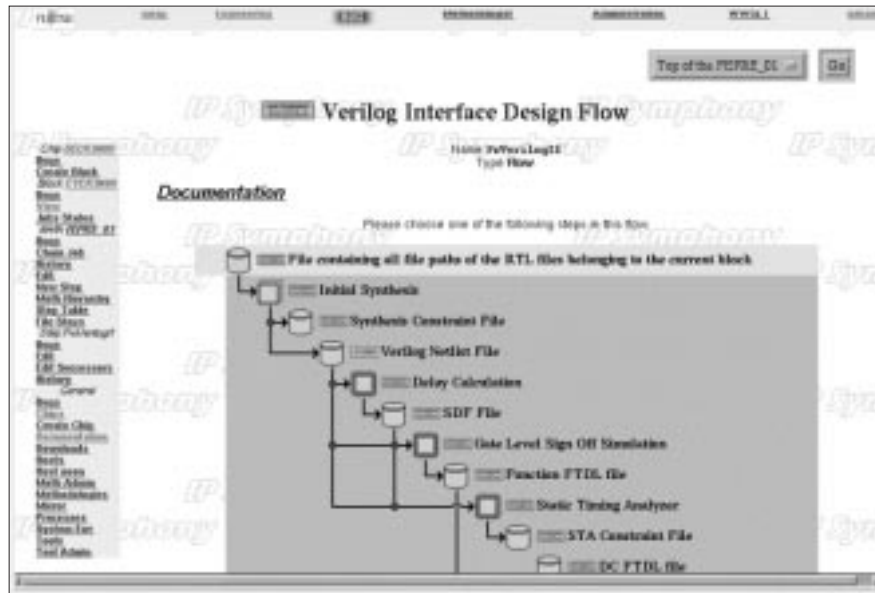


図6 オンラインマニュアル

